

2015年2月23日 1/3 page

4月20日開催 チャペルコンサート vol.32 酒井俊『花巻農学校精神歌』新譜アルバム発売記念コンサート

酒井俊(歌) / 田中信正(ピアノ) / 類家心平(トランペット) / 瀬尾高志(ベース)

オリエンタルホテル広島(所在地:広島県広島市中区田中町6-10 総支配人:荒木潤一)は、2015年4月20日(月)、3Fチャペルにて、ジャズシンガーの酒井俊と、ピアニストの田中信正、トランペット奏者の類家心平、コントラバス奏者の瀬尾高志の4名によるコンサート「酒井俊『花巻農学校精神歌』新譜アルバム発売記念コンサート」(チケット:前売3,800円/当日4,300円)を開催いたします。

1976年、六本木の伝説のジャズクラブ「ミスティー」でジャズ・ヴォーカリストとしてデビューし、現在も歌手活動やテレビドラマへの挿入歌の提供等で幅広く活躍する酒井俊。その酒井が、第一線で活躍するミュージシャン達と一緒に創り上げた新アルバム『花巻農学校精神歌』の発売記念コンサートを開催いたします。アルバムタイトルである『花巻農学校精神歌』は、宮沢賢治が花巻農学校在職中に作詞し、現在でも同校の精神歌として学校行事などで歌われ、愛され続けている曲です。今回のコンサートでは、この『花巻農学校精神歌』をはじめ、日本の歌謡曲と、戦前の伝統歌の世界をミックスさせた、アルバム収録のオリジナル曲等をお届けいたします。出演メンバーは、酒井の他、独自の的方法論とテクニックで聴衆を圧倒させるピアニスト・田中信正、実力と人気を兼ね備えたトランペット奏者・類家心平、即興をテーマに個性的なプレイスタイルで活動するコントラバス奏者・瀬尾高志が揃います。

伸びやかな歌声で歌われる日本語のジャズ。ジャズのスピリットを持って日本のものにした酒井の表現力豊かなステージをお楽しみください。

チャペルコンサート vol.32 酒井俊『花巻農学校精神歌』 新譜アルバム発売記念コンサート

- 開催日: 2015年4月20日(月)
- 時間: 開場19:00 / 開演19:30
- 場所: 3F チャペル
- 料金: 前売 **3,800**円 / 当日 **4,300**円
* 価格は全て税・サービス料込
- 出演: 酒井俊(歌) / 田中信正(ピアノ)
類家心平(トランペット) / 瀬尾高志(ベース)
- プロデュース: 大木雄高
(広島出身、東京・下北沢在住の音楽プロデューサー)



写真上段左より 酒井俊、田中信正
写真下段左より 類家心平、瀬尾高志

ご予約・お問い合わせは オリエンタルデザインギャラリー
TEL.082-240-9463 (11:00~20:00受付)

■チャペルコンサート vol.32 酒井俊『花巻農学校精神歌』新譜アルバム発売記念コンサート 出演者プロフィール

酒井俊 Shun Sakai (歌)

1976年、伝説のJAZZ CLUB「ミスティー」で歌い始める。翌年には初めてのアルバム「SHUN」がリリースされ、センセーショナルな反響を呼ぶ。

リーダーアルバム3枚を含む多くのレコーディングに参加、と同時に殆ど休まずに歌う約2年半を過ごしたが、突然渡米する。2年間のマンハッタンでの生活、そして帰国。約8年間の子育てを主にする家庭生活に入る。その後、日本語の歌を積極的に取り入れた方向で渋谷毅と再会、復帰する。様々な国の様々な唄を歌い続け、阪神淡路大震災の後に生まれた「満月の夕」と運命的な出会いを果たす。「満月の夕」を歌うにあたっての賛否両論の中、何年にも渡って毎夜歌い続け、2003年には「第45回日本レコード大賞企画賞」を受賞、数回に渡るNHK TVへの出演や連続ドラマへの挿入歌の提供等、活動範囲を拡げる。2004年辺りからそれまでの活動を見直し、新たな音とうたの可能性を模索中。

従来の音・うたのあり方から大幅に変化すべく、即興演奏・民族音楽の影響・トラディショナルへの傾倒を反映しつつ、セッションではない継続を、演奏家たちとの終わりのない共同作業へとその時間は積み重ねられており、09年には8年振りの2枚組「Night At The Circus vol.1」を、10年には「PLAYS STANDARD vol.1」「a few little things」を制作。ジャケットは、絵本作家荒井良二氏の描き下ろしイラスト24作品....という豪華盤を2枚同時発売する。そして12年には「螺旋階段な日常」をリリース、現在に至る。また、10、11、12年とベトナムにて歌うなど海外にても活動の幅が広がっている。



田中信正 Nobumasa Tanaka (ピアノ)

4歳より電子オルガンをはじめ、16歳でクラシックピアノに転向。国立音楽大学作曲学科中退。クラシックピアノを小灘裕子、ジャズピアノを藤井英一、橋本一子、佐藤允彦 各氏に師事。1993年横濱ジャズプロムナード第一回コンペティションで、グランプリ及び個人賞ベストプレイヤー賞受賞。共演者と創り上げる自由で即興性に富んだ演奏活動は、JAZZのフォーマットばかりではなく多岐に渡る。オリジナルと独創的なアレンジによるソロピアノは、比類なき唯一無二の演奏として評価が高い。

オフィシャル ウェブサイト <http://tnobumasa.net/>



類家心平 Shinpei Ruike (トランペット)

1976年青森県生まれ。高校卒業後海上自衛隊音楽隊でトランペットを担当。退官後に上京し高瀬龍一氏にジャズトランペットを師事。2004年SONY JAZZからジャムバンドグループ「urb」でデビューする。その他「菊地成孔ダブセクステット」や「DCPRG」に参加しフジロックフェスティバル等の出演で注目を集める。自身の名義では「RUIKE SHINPEI 5 piece band」で現在までに3枚のアルバムをリリース。またジャズを題材にしたアニメ「坂道のアポロン」ではトランペットの吹き替えを担当する等活躍の幅を広げている。



本リリースに関するお問合せ先

オリエンタルホテル広島 セールス&マーケティング部 TEL:082-240-9462(直) FAX:082-240-9460

大瀬戸 悠 E-mail:haruka.osedo@oriental-hiroshima.com

※画像のデータをお送りいたします。上記電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。

■チャペルコンサート vol.32 酒井俊『花巻農学校精神歌』新譜アルバム発売記念コンサート
出演者プロフィール

瀬尾高志 Takashi Seo (ベース)

1979年札幌生まれ。2001年、キューバ、アメリカ各地を旅しながらセッション・ライブを重ねる。2006年、横浜ジャズプロムナードコンペティションにてグランプリと横浜市民賞を受賞(石田幹雄トリオ)。板橋文夫(pf)竹村一哲(ds)原田依幸(pf)近藤直司(bs)小山彰太(ds)トリストンホンジンガー(cello)らのグループ、酒井俊、カルメンマキ、寺田町らシンガーとの共演、工藤丈輝、ジャン・サスポータス、レオナなどダンサーとの共演も多い。また、札幌にてコントラバス集団『漢達の低弦』を主宰。国内外のフェスティバルに多数参加。独自の感性と探求心で、ジャンルの垣根なく演奏活動している。



■チャペルコンサート vol.32 プロデュース

大木雄高 Yutaka Oki (音楽プロデューサー)

1945年広島県生まれ。1960年～70年同時代演劇の作・演出を手がけ、俳優としても出演。1975年東京下北沢にジャズバー「レディ・ジェーン」開店。1979年伝説の「下北沢音楽祭」を企画プロデュース。1980年多目的イベントホール「スーパーマーケット」開館、演劇の街下北沢の魁となる。1985年「ロマーニッシュス・カフェ」開店、世界のミュージシャンの受け皿となる。以後、独自のイベント企画を実現、今日に至る。



■チャペルコンサート vol.32 酒井俊新譜アルバム情報

『花巻農学校精神歌』

Shun Sakai & The Long Goodbye 定価¥2,800
ジパングプロダクツ株式会社 ZIP-0052



本リリースに関するお問合せ先

オリエンタルホテル広島 セールス&マーケティング部 TEL:082-240-9462(直) FAX:082-240-9460

大瀬戸 悠 E-mail:haruka.osedo@oriental-hiroshima.com

※画像のデータをお送りいたします。上記電話番号またはメールアドレスまでご連絡ください。